

和歌山だより

2025年 第186号
(令和7年)



恋のチューリップ畑 (橋本市 恋野地区)

桜と並んで春を彩る代表的な花、チューリップ。色ごとにそれぞれ違った花言葉があることでも知られています。橋本市の恋野地区では、約1,500㎡ものチューリップ畑が整備されており、赤やピンク、黄色など3万本のチューリップがハートの形に植えられ、地区の名前にちなんで「恋のチューリップ畑」と名付けられています。
(写真提供: 公益社団法人和歌山県観光連盟)

CONTENTS

1	冒頭メッセージ	p. 1
2	和歌山県政トピックス	p. 2 ~ 10
3	お知らせ	p. 11 ~ 21
4	ふるさと歳時記	p. 22 ~ 23



和歌山だよりをご覧のみなさま、はじめまして。本年4月1日付けの人事異動により秘書課長を拝命し、編集長となりました魚井慎吾（大阪府堺市出身）と申します。

岸本知事が4月15日に亡くなられました。

2025(令和7)年度がはじまり、新たに和歌山県に入庁した220名に「県庁の仕事は県民を笑顔にすること。苦しむ人に寄り添ってください。」という訓話をされたばかりでした。13日には大阪・関西万博が開幕し、関西パビリオンの「和歌山ゾーン」において、和歌山を世界にPRしていく意気込みを語っておられました。編集部一同が信じられない思いのなか、今号の編集作業を行いました。

岸本知事としては最後の和歌山だよりとなります。心からの哀悼の意を込めてお送りします。

和歌山県知事室 秘書課長
魚井 慎吾

●大相撲三月場所で「和歌山県知事賞」を贈呈しました

この度、3月9日から23日までエディオンアリーナ大阪で開催された大相撲三月場所の幕内優勝力士に対し、和歌山県知事賞を贈呈しました。



表彰式で大の里に賞状を授与する知事

3月23日の千秋楽、優勝力士決定後に行われた表彰式において、12勝3敗で並んだ大関経験者の平幕高安との戦いを制し、見事3場所ぶり3回目の優勝を果たした大関大の里に、知事から本県の特産品である保田紙で作成した賞状と根来塗の大盃を贈呈しました。また、副賞として、和歌山県産の果物の中から、味一プレミアムみかん、あら川の桃、新秋柿をそれぞれ旬の時期にお届けします。

県では、古くから相撲競技に力を入れており、多くの力士を輩出していることから、本県出身力士にも、是非和歌山県知事賞を知事から受け取っていただきたいと思っております。

●新たな県産品の推奨制度「和歌山一番星アワード」を創設しました！

県では、県内で製造される優れた県産品を厳選し、認定と推奨を行う新たな制度「和歌山一番星アワード」を創設しました。

今後、事業者から商品を募集し、審査委員会による審査を経て、認定商品を決定します。認定商品については、和歌山を代表する「一番星」として、国内外に向けての情報発信や販路拡大等の支援を行うことにより、和歌山県産品の価値向上に取り組みます。

「和歌山一番星アワード」

vision

「選び抜かれた県産品を全国、そして世界へ届ける」



- ・一番星の「★」と「一（いち）」、その間に和歌山の「W」を組み合わせた王冠をイメージ
- ・また「W」は紀伊山地を、「一」は大地や海を表し、和歌山の豊かな自然に輝く一番星も表現
- ・カラーは、和歌山一番星アワードの明るい未来と、和歌山らしさを象徴するオレンジに設定

<制度の概要>

- ・対象分野：加工食品、産業製品（*生鮮物、観光資産は対象外）
- ・申請上限：1事業者あたり年度1商品まで
- ・認定件数：20商品程度/年（*5年間で100商品程度を上限に認定予定）
- ・認定期間：5年（更新制度はなし）
- ・審査：外部有識者で構成する審査委員会にて実施
- ・選定基準：県内製造、関係法令を遵守した安心・安全なものであること、消費者、取引先が共感できる背景や実績があること、原材料、製造工程、パッケージ等に独自のこだわりがあること、販路拡大等の意欲があり、成長可能性を感じられることなど

●2024(令和6)年度和歌山県発明考案表彰式を開催しました

県では、優れた発明、考案によって科学技術の改善向上に貢献した方々の功績を讃えることにより、発明考案思想の高揚を図り、県産業の振興や県民生活の向上、本県の文化の発展に寄与することを目的として、1997(平成9)年度より「和歌山県発明考案表彰」を行っています。



受賞者の皆さんと知事

この度、優秀な発明や創作により科学技術の向上に寄与した9名(4件)の方に発明賞を、優れた創意工夫によって生産技術の向上等に貢献した6名(3件)の方に創意工夫功労賞をお贈りしました。



謝辞を述べる林代表取締役

式典では、受賞者を代表して林撚糸株式会社の林雄太^{はやしゆうた}代表取締役が、「県産業の振興に貢献できたことを実感する荣誉ある賞であり、受賞者とその活動を支えてくださった方々の大きな励みとなる。この荣誉を糧に、一層精進したい」と謝辞を述べられました。

近年、大きく変化しつつあるものづくりの現場において、社会変化に適応する先行的な技術開発に挑戦されている方々の豊富な御経験と卓越した御見識は必要不可欠です。

県では、引き続き技術開発や新たなビジネスへのチャレンジを全力で支援するとともに、受賞者の皆さんのように、新しい価値を創造する方が今後も現れ、将来の和歌山県をけん引していただけることを大いに期待しています。

■受賞者一覧

(敬称略)

賞	氏名	企業名	業績の名称/概要
発 明 賞	武友 秀聡 妹脊 有香	株式会社島精機製作所	(名称) アパレル製品のデザイン装置 (概要) 自動で輪郭修正を行う型紙データ作成装置を開発
	巽 宇彦 竹田 元則 西山 和秀 北原 慎一	セイカ株式会社	(名称) ジアミノビフェニル化合物の製造方法 (概要) 製造工程を改良し、生産性に優れたジアミノビフェニル化合物の製造方法を開発
	山本 弥 中島 晃	築野オレオケミカルズ株式会社	(名称) 組成物 (概要) 引火点、粘度、流動点を改良した金属加工油を開発
	林 雄太	林撚糸株式会社	(名称) 撚り糸及びこれを用いた繊維構造体 (概要) 有機繊維系からなる導電性撚り糸の製造技術を開発

■受賞者一覧

(敬称略)

賞	氏名	企業名	業績の名称／概要
創意工夫労賞	Thiebkhun Romthum Vongkoon Patcharapol	協和プレス工業株式会社	(名称) 一個流し生産のための移動コンベア作成による生産性向上 (概要) 3台のプレス機械を使用して加工する製造ラインの生産性を高める手法を考案
	山本 創	剂盛堂薬品株式会社	(名称) ヨクイニン製剤(錠剤)製造の効率化 (概要) ヨクイニン製剤(錠剤)の生産性を高める手法を考案
	木村 好伸 中村 紀夫 森田 尚宏	築野ライスファインケミカルズ株式会社	(名称) 米ぬか由来鉱物(マグネシウム)の抽出法の確立とその用途開発 (概要) マグネシウムを高含有する米を開発

●湯浅醤油有限会社が知事を表敬訪問しました

この度、湯浅醤油有限会社が「フレンチビジネスアワード 2025 クー・ド・クール賞」を受賞され、同社の新古敏朗代表取締役と塩谷正人現場統括部長が受賞報告に知事を表敬訪問しました。



新古代表取締役と知事

「フレンチビジネスアワード」は、日本における日仏両国企業の躍進を讃え、今後の両国のビジネスの成功のために、在日フランス商工会議所が主催となり毎年開催されており、今回で14回目を数えます。また、「クー・ド・クール賞」は、業界や規模を問わず、優れた品質と国際貢献を示す幅広い企業に贈られる賞で、同社は、フランス サンテミリオンのワイナリーと共同醸造した「SHINKO NOIRE(濃口醤油、ワイン樽で発酵・熟成)」「SHINKO BLANCHE(白しょうゆ)」の製造販売などにより、日仏の歴史と伝統を結び、両国の食文化の融合による「新しい価値の創造」が高く評価され、受賞に至りました。

ワイナリーで造る醤油の開発は、2011(平成23)年の東日本大震災の風評被害により、これまで懸命に築いてきたフランスへの販売ルートが途絶えたことが背景となっています。フランスでワイナリーを見学した新古代表取締役が、醤油造りとワイン醸造が同じく発酵食品という共通点に気付き、フランスで醤油を造ったらおもしろそうだと思ったというエピソードも聞かせていただきました。

県では、国際マーケットにおける商品展開など、たゆまぬ挑戦を続ける企業をこれからも応援していきたいと考えています。

●世界にはばたけ！ 第16期ゴールデンキッズ修了式を開催しました

この度、将来トップアスリートとしての活躍が期待される「ゴールデンキッズ」第16期生37名が3年間の育成プログラムを修了しました。

「ゴールデンキッズ発掘プロジェクト」は、県内の優れた素質を有するこどもたちを早期に見出し、発達段階に応じた「育成プログラム」を展開することで、将来オリ

mpicをはじめとする国際舞台で活躍できる競技者を育成することを目的としたもので、2006（平成18）年度から開始し2024（令和6）年度で19年目を迎えました。今回を含めこれまでに598名が修了し、多くの修了生が国際大会や全国大会で活躍しています。

修了式では、修了証の授与や記念品の贈呈のほか、これまでの活動を記録したDVD映像が上映された後、齋藤光さんと西麻陽さんが「ゴールデンキッズでつちかった学びをもっと深め、トップアスリートになれるように努力をし続けたい」「ゴールデンキッズで学んだ積極性を忘れず、どんなことにも挑戦していきます」と力強く「代表のことば」を述べました。

こどもたちはいつの時代も明るい未来を切りひらいていく私たちの希望です。これからも世界のトップアスリートを目指すこどもたちを応援するとともに、世界で活躍する修了生の皆さんを様々な方法により支えていきます。



修了証を手にする第16期生の皆さん

■ゴールデンキッズ修了生の2024(令和6)年度の主な活躍

(敬称略)

期	競技名	氏名	大会名／成績
1	レスリング	吉田 隆起	2024年天皇杯全日本選手権 男子フリースタイル79kg級／2位 令和6年度明治杯全日本選抜レスリング選手権大会 男子フリースタイル79kg級／2位
5	カヌー	小林 実央	令和6年度日本カヌースプリント選手権大会 成年女子 WC-1 200m／1位 WC-2 500m／1位 XC-2 500m／1位
5	トライアスロン	武中 香奈枝	アジアトライアスロンカップ／3位
11	ラグビーフットボール	廣橋 汰南	KOBELCO CUP2024 U17 近畿選抜／優勝
13	バレーボール	渡邊 梨央	令和6年度全国中学生選抜／Nations Winter Cup／優勝
16	レスリング	大西 晴麻	第29回全国少年少女選抜レスリング選手権大会 6年生男子60kg級／優勝 第41回全国少年少女レスリング選手権大会 6年生男子60kg級／2位
16	陸上競技	森木 香湖	日清食品カップ第40回全国小学生陸上競技交流大会 女子コンバインドB／優勝
16	空手	山本 ライラ	第4回極真全日本ジュニアファイナルカップ 小学6年生女子軽量／優勝

●大韓民国、香港を訪問しました

岸本知事は、2月9日から12日の日程で大韓民国を、2月22日から23日の日程で香港を訪問しました。

(1) 大韓民国訪問 2月9日(日)～12日(水)

パンスターグループ本社訪問

■日 時：2月10日(月)10時00分～11時00分

■場 所：パンスターグループ本社

釜山と大阪南港を結び、フェリーやクルーズ客船を運航する釜山最大手の船会社パンスターグループの本社を訪問し、キム・ヒョンキョム会長と会談を行いました。

知事からは、新規就航の豪華客船「パンスターミラクル号」の和歌山への寄港や、大阪に寄港した観光客向けの和歌山ツアーの商品造成等を要請しました。

キム・ヒョンキョム会長からは、和歌山には大阪や京都にはない魅力的な観光資源があり、新しい寄港先として、前向きに検討していきたいと発言がありました。



パンスターグループ
キム・ヒョンキョム会長との会談の様子

釜山広域市ワーケーション施設予定地視察

■日 時：2月10日(月)13時00分～13時15分

■場 所：釜山広域市影島区

釜山広域市が新たにワーケーション施設の設置を検討している高校(廃校予定)を視察し、計画案等について説明を受けました。



ワーケーション施設設置検討地の視察の様子

釜山広域市長表敬訪問

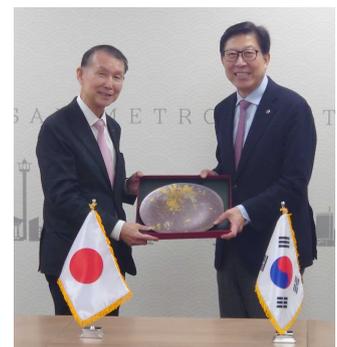
■日 時：2月10日(月)15時00分～15時30分

■場 所：釜山広域市役所

パク・ヒョンジュン釜山広域市長を表敬訪問しました。

釜山広域市とは、ワーケーションの普及及び推進に向けた覚書を結んでおり、今後の更なるビジネスや青少年交流での連携に合意しました。

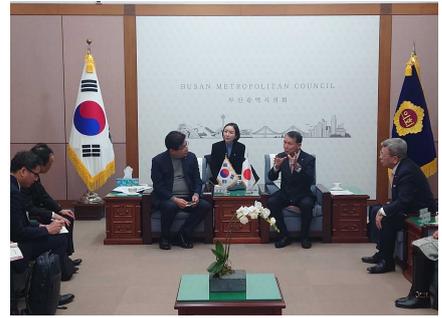
知事とパク・ヒョンジュン釜山広域市長



釜山広域市議長表敬訪問

- 日 時：2月10日（月）15時30分～16時00分
- 場 所：釜山広域市議会庁舎

アン・ソンミン釜山広域市議会議長を表敬訪問しました。同行の山下直也日韓親善和歌山県議会議員連盟会長は昨年5月にも議員連盟のメンバーで釜山広域市を訪問しており、アン議長との再会で友好関係を確認。知事は、国会議員時代、日韓議員連盟の役員として活動していたので、議員同士の交流の大切さを再確認しました。



アン・ソンミン釜山広域市議会議長と知事

大塚在釜山日本国総領事との意見交換及び同総領事主催レセプション

- 日 時：2月10日（月）17時30分～19時30分
- 場 所：在釜山日本国総領事公邸

在釜山日本国総領事公邸を訪問し、大塚剛総領事と意見交換を行いました。今回の訪韓の趣旨や、和歌山県と釜山広域市との交流について説明し、同総領事からは、釜山広域市の現況について説明を受けました。



大塚総領事主催の「和歌山・釜山友好交流の夕べ」「和歌山・釜山友好交流の夕べ」にてでは、釜山の観光協会、韓日親善協会をはじめ経済界のリーダーが招待され、実りの多いレセプションとなりました。

和歌山観光セミナー&商談会 in ソウル

- 日 時：2月11日（火）14時00分～17時00分
- 場 所：ロッテホテルソウル

<観光セミナー>

韓国における和歌山県の認知度向上を目的に、旅行会社やメディア等を対象とした観光セミナーを開催しました。知事より和歌山が誇る豊かな観光資源や熊野白浜リゾート空港、大阪・関西万博の和歌山ゾーンなどの紹介を行いました。

参加者：旅行会社、メディア等 47社 61名

<商談会>

観光セミナー後同会場にて、和歌山を含む旅行商品の造成、ネットワーク構築、観光情報の発信を目的に旅行会社と県内観光事業者との商談会を開催しました。

参加者：旅行会社 24社、県内観光事業者 12社、県



観光セミナーの様子



商談会の様子

水嶋在大韓民国日本国大使との意見交換

■日 時：2月11日（火）16時30分～17時00分

■場 所：在韓国日本国大使館

在大韓民国日本国大使館において、水嶋光一大使に今回の訪韓の趣旨を説明し、熊野白浜リゾート空港へのチャーター便の定期便化などへの支援を要請しました。大使からは、韓国の政局や経済の状況について説明を受けました。

（写真中央）水嶋在大韓民国日本国大使
（写真右）山下直也日韓親善和歌山県議会議員連盟会長



韓進観光社訪問

■日 時：2月12日（水）10時00分～10時30分

■場 所：韓進観光本社

韓国の大手旅行会社である韓進観光のイ・ジャンフン代表取締役を訪問し、昨年2月、5月、今年1月と実施された熊野白浜リゾート空港へのチャーター便運航のお礼を述べるとともに、引き続き和歌山県へのチャーター便運航及び和歌山県への更なる誘客に資する商品造成を強く要請しました。



韓進観光訪問の様子

大韓航空社訪問

■日 時：2月12日（水）11時30分～14時30分

■場 所：大韓航空本社

韓国最大手の航空会社「大韓航空」の本社を訪問し、チェ・ジョンホ副社長をはじめ同社幹部と会談を行いました。

知事からは、昨年2月から数次にわたり運航している大韓航空のチャーター便に対してお礼を述べるとともに、和歌山と韓国を繋ぐ架け橋として、今後のチャーター便の運航と、定期便の就航について強く要請しました。その後、和歌山の観光資源等について意見交換を行い、チェ・ジョンホ副社長からは、「和歌山をもっと研究し、定期化に向けた検討を進めていきたい」との発言がありました。

また、航空機の安全管理やカスタマーサービスを統制する施設「総合統制センター（Operations & Customer Center）」の視察を行いました。



大韓航空チェ・ジョンホ副社長らとの会談の様子



総合統制センター視察の様子

(2) 香港訪問 2月22日(土)～23日(日)

EGL ツアーズ創立 39 周年記念祝賀会

■日 時：2月22日(土) 16時30分～21時00分

■場 所：香港コンベンション&エキシビジョンセンター

知事は、県内の観光事業者8社15名と共に、香港における訪日団体旅行の取扱いが最大で、和歌山県へ多くの団体旅行客を送客いただいている EGL ツアーズの創立39周年記念祝賀会に出席しました。



祝賀会には約1,700人が出席し、日本からも多くの自治体や旅行事業者などが出席しました。知事は平安衣装で登壇し、39周年の祝辞を述べ、日頃の和歌山県への送客に対するお礼を伝えるとともに、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」など和歌山県が世界に誇る観光資源のPRを行いました。

平安衣装に身を包んだ知事と EGL ツアーズ袁社長

EGL ツアーズ本社訪問

■日 時：2月23日(日) 11時30分～13時30分

■場 所：EGL ツアーズ本社

知事は、県内の観光事業者6社10名と共に、袁社長他同社幹部に対し、和歌山県の魅力を紹介するとともに、新たな観光素材について提案を行いました。



知事と EGL ツアーズ袁社長

本県のインバウンドの取組において最も重要な地域の一つである香港において、成長を続ける EGL ツアーズとの関係をより一層強化できたことは、今後の本県への更なる観光客誘致につながることを期待されます。

●企業立地等の実績について（1月～3月）

本県の企業立地等の取組について、1月～3月の実績を御紹介します。
引き続き、本県のビジネス環境と生活環境の良さを多くの企業にPRし、本県への企業誘致を進めていきます。

アカツキ・マキナ株式会社

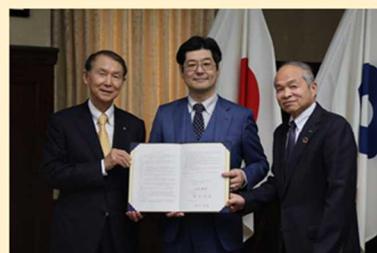
大阪市に本社を置くアカツキ・マキナ株式会社は、コーター(塗工装置)、ラミネーター(貼合装置)などの産業機械製造を得意とし、大手メーカーの高い要求水準に応えることで技術力が高く評価されています。

近年では電気自動車用リチウムイオン電池の製造ラインで使用される極板製造用設備を大手電池メーカーの北米工場に複数台納入するなど、試作機の開発から大型産業機械の受注につながっており、更なる成長が期待されます。

今回、製造能力の向上を目的としてあやの台北部用地(橋本市)に新工場を建設し、併せて本社を移転する運びとなりました。

■企業概要

企業名：アカツキ・マキナ株式会社
 代表者：代表取締役 山岡 慎太郎 氏
 設立年月：1948年7月 / 資本金：800万円
 売上高：22億8,600万円（2024年5月期）
 従業員数：35名（正社員28名、非正社員7名）
 事業内容：産業機械（塗工装置、貼合装置）等の製造



2/28 進出協定調印式にて
 (左から)知事、山岡代表取締役、平木橋本市長

■進出計画概要

進出場所：あやの台北部用地
 敷地面積：21,817㎡
 雇用予定：17名（地元雇用14名、転入雇用3名）
 投資予定：約20億円（建物、設備）
 操業時期：2027年4月操業開始予定

株式会社第一コンピューターリソース

愛知県に本社を置く株式会社第一コンピューターリソースが、和歌山市に新オフィスを開設することとなりました。

同社は、1969年12月に設立された50年以上の歴史を誇るIT企業で、コンサルティングからシステム・インフラ構築まで、顧客の課題に寄り添った様々なソリューションを提供できることを強みとし、大手企業や様々な産業分野での取引実績があります。

今回新たに開設された和歌山LABOでは、顧客に対してITを基にしたビジネスを提供し、県内事業者が抱える課題解決に取り組むとともに、システム開発ラボとしても稼働しています。これにより、県内のDX推進やIT人材の雇用創出が期待されます。

■企業概要

企業名：株式会社第一コンピューターリソース
 代表者：代表取締役社長 池谷 信和 氏
 設立：1969年12月2日 / 資本金：2億7,900万円
 従業員数：593名（2024年9月末時点）
 事業内容：インフラ、ネットワーク、システム基盤構築



3/19 進出協定調印式にて
 (左から)知事、池谷代表取締役社長、尾花和歌山市長

■進出概要

事業所名：株式会社第一コンピューターリソース
 和歌山LABO
 進出場所：九番丁 MGビル 3階(60.19坪)(和歌山市九番丁15)
 事業内容：ITシステムコンサルティング及び開発業務
 雇用予定：正社員15名(地元10名、転入5名)(3年間)
 操業開始：2025年4月1日

● 「佐藤春夫の美術愛」を開催中です

県立近代美術館は、昨年度、佐藤春夫(1892-1964)が所蔵していた美術作品 61 件 148 点を寄贈いただきました。このことを記念し、春夫ゆかりの美術作品を多くの方にご覧いただく機会として「佐藤春夫の美術愛」を開催しています。

和歌山県新宮市に生まれた佐藤春夫は、明治から昭和にかけて、詩や小説の創作を中心に、文学の世界で大きな足跡を残しました。同時に春夫は、「二十のころの希望は文学と美術との二つに分かれていた」と回想しており、若き日に抱いた美術へのあこがれを、生涯持ち続けることとなります。

春夫は新宮で育った少年のころ、詩書画に関心の高い父の影響を受けつつ、大石誠之助や西村伊作らがもたらした新しい思想や文化にもふれます。さらに同地を訪れた石井柏亭ら一流の美術家や文化人との交流を通して、文学とともに美術への関心を深めました。上京後には自身の肖像画制作を通して高村光太郎と親交を結ぶなか、自らも絵筆をとって絵画の制作を始め、設立されたばかりの二科展では連続入選を果たします。



谷中安規《文豪 佐藤春夫》
制作年不詳 木版、紙 当館蔵



川上澄生《絵ノ上ノ静物》1926年 木版、紙 当館蔵

自著の装幀や挿画は美術家と共同で仕事をする機会を生み出し、それが若い美術家の支援にもつながりました。

なかでも大正から昭和の戦前期にかけて、木版画で特異な幻想の世界を描き出した谷中安規とは特別な交流が生まれ、春夫の手元には多くの作品が残されました。本展では詩情あふれる木版画を手がけた川上澄生の作品、また里見弴、武者小路実篤とシリーズを分け合ったゴヤの連作版画集〈ロス・カプリーチョス〉など、春夫が愛蔵した版画も数多くご紹介します。佐藤春夫の文学作品に関心を持つ方はもちろん、多くの方に文豪の知られざる美術コレクションからその美術との関わりについて理解を深めていただくことで、改めて春夫の作品世界を知り、楽しんでいただく契機にもなればと考えています。

会 期 6月29日(日)まで

開館時間 9時30分～17時(入場は16時30分まで)

休 館 日 毎週月曜日(祝日の5月5日は開館)、5月7日(水)

入 館 料 一般600円(480円)・大学生330円(290円) * () 内は20名以上の団体料金

* 高校生以下、65歳以上の方、障害者手帳をお持ちの方は無料

* 毎月第1日曜日(5月4日、6月1日)は入館無料

● MOMAW コレクション「和歌山ゆかりの作家と近代の美術」「現代の美術」を開催中です

「MOMAW コレクション」では、和歌山県ゆかりの美術家を軸にした県立近代美術館（The Museum of Modern Art, Wakayama）の特色あるコレクションを通して、19世紀末から今日までの日本と海外の美術をご覧いただけます。館内2階の展示室では2025（令和7）年度を通して「現代の美術」をテーマに、1階の展示室では「佐藤春夫の美術愛」展の開催期間に合わせて、「和歌山ゆかりの作家と近代の美術」をテーマに開催しています。

「和歌山ゆかりの作家と近代の美術」 （～6月29日(日)・1階展示室A）

およそ1890年代から1960年代までの作品を、年代順に紹介します。明治時代、開国により欧米からさまざまな制度や技術、文化が流入するなか、美術も本格的に日本に持ち込まれるようになります。ほとんどの物事がそうだったように、美術も当初は欧米の模倣からその移入が始まりました。しかし、やがて自国にふさわしい題材や、そこに生きる自分たちだからこそ生み出せる表現の追求が重ねられることで、独自の歴史が刻まれることになりました。欧米の美術は、新しい展開を生むための大きな影響源であり続けましたが、時代ごとに技術や表現の学習とその解釈を繰り返しながら、自分らしい表現を見いだそうとして生まれた作品の連なりが、日本の美術を形作っていきます。和歌山県にゆかりのある作家たちも、活躍の場所は国内外さまざまですが、その動きに関わっています。



保田龍門《青衣婦人像 [アンドレ嬢]》
1921-1923年 油彩、キャンパス 当館蔵

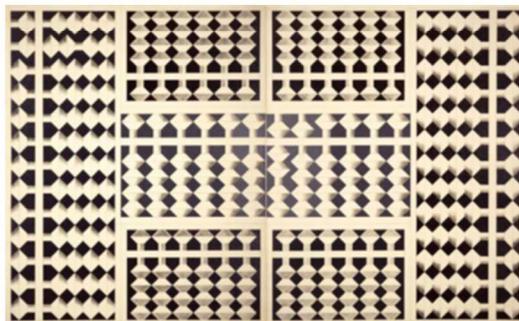
<入館料> 一般600円(480円)・大学生330円(290円) * () 内は20名以上の団体料金
* 同時開催の「佐藤春夫の美術愛」及び「MOMAWコレクション現代の美術」も観覧可能
* 毎月第1日曜日（5月4日、6月1日）は入館無料

「現代の美術」 （～2026年4月5日(日)・2階展示室C）

「2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）」が開幕しました。大阪で開催されるのは、1970年に吹田市で開催された「日本万国博覧会」（大阪万博）以来、55年ぶり2回目となります。和歌山県立近代美術館が開館したのは、この「人類の進歩と調和」をテーマとした前回の万博と同年の11月のことでした。

当館は、前身の和歌山県立美術館（1963年開館）を引き継ぎつつ、和歌山県から関西、更に海外へも視点を広げ、同時代の美術も紹介するなかで作品収集を進めてきました。1994年に現在の建物へ移転する際には、特に戦後のアメリカを主な舞台として展開した海外の現代美術コレクションも充実したものとなりました。

2階展示室では、1970年の開館以降、55年にわたる当館の歩みのなかで培われてきた多様な「現代の美術」のコレクションを、何度かの展示替えをしながら1年を通じてお楽しみいただけます。



関根美夫《作品 #395-396》
1975年 油彩、キャンパス 当館蔵

<入館料> 一般400円(300円)・大学生250円(200円) * () 内は20名以上の団体料金
* 本展のみ観覧の場合
* 「MOMAWコレクション和歌山ゆかりの作家と近代の美術」及び「佐藤春夫の美術愛」チケットで観覧可能
* 6月3日～5日は展示替えのため休室（7月以降の休室状況はHPをご確認ください）
* 毎月第1日曜日は入館無料（一部、除外月あり）

* 高校生以下、65歳以上の方、障害者手帳をお持ちの方は無料

●令和7年度春期企画展「古代人のよそおい」を開催中です

県立紀伊風土記の丘では、春期企画展「古代人のよそおい」を開催しています。

先史より日本列島の人々は、アクセサリや化粧など様々な方法でよそおい（装い／粧い）を凝らしてきました。和歌山県内の遺跡からは、発掘調査により縄文時代から奈良時代を中心に、様々なアクセサリが出土しており、古代の人々のよそおいに関する多くの情報が得られています。

また、県内外の遺跡から見つかる縄文時代の土偶、古墳に立て並べられた人物埴輪、飛鳥時代の古墳壁画の表現などからは、当時のアクセサリの装着方法、服装や髪形、化粧やイレズミなど、出土品のみの観察からだけでは明らかにできない古代のよそおいについてうかがい知ることが



巫女形埴輪【重要文化財】
(特別史跡岩橋千塚古墳群・大日山35号墳)
<和歌山県教育委員会蔵>

ことができます。

遺跡からの出土品や関連資料から復元される古代人のよそおいは、単なるおしゃれに留まらず、魔除けなどのまじないや、その人物の役割、地位、出身といった性格を表すなど、時代や場面に応じて様々な意味が込められたと考えられます。



古墳時代のネックレス(山東22号墳)
<和歌山県教育委員会蔵>

本展示では、玉類を中心とするアクセサリや、当時の服装等の手掛かりとなる考古資料を通じて、古代

の人々のよそおいの多様性や、よそおいに込められた意味を紹介します。

皆さん、是非お越しくください。

<開催概要>

会 期 6月15日(日)まで

開館時間 9時～16時30分(入場は16時まで)

休 館 日 毎週月曜日

(月曜日が祝日又は休日の場合は次の平日) *5月7日(水)休館

入 館 料 一般200円(170円)・大学生100円(80円) * ()内は20名以上の団体料金

*高校生以下、65歳以上の方、障害者手帳をお持ちの方は無料(要証明書)

● 和歌山県×三越伊勢丹ものづくり事業オンライン販売開始！～「紀の国」が生んだ逸品で、想いを伝える。～

県では、県産品のブランド力向上と販路拡大をめざし、2017（平成29）年度から「わかやま産品魅力再発見事業」を実施しています。本年度も、株式会社三越伊勢丹のバイヤーのアドバイスにより、県内製造事業者が自社商品のブラッシュアップを実施しました。

三越伊勢丹のオンラインギフトサイト「MOO:D MARK by ISETAN」内にて、同社がセレクトした県内製造事業者の商品とともに、リニューアルした商品の情報発信及び販売を行っております。開発商品 11 商品（4 事業者）、セレクト商品 8 商品（4 事業者）の詳細は以下のとおりです。是非御覧ください。

◆掲載サイト◆

MOO:D MARK by ISETAN（ムードマーク バイ イセタン）

住所を知らない相手にもSNSやメールでギフトを贈ることができる「ソーシャルギフトサービス」特化型のECサイト。メインユーザーは20代後半～40代前半のミレニアル世代。リアル（実店舗販売）とは異なるECならではの商品セレクトを行っている。

（URL）<https://isetan.mistore.jp/moodmark>



開発商品

（11商品 4 事業者）

株式会社島精機製作所（和歌山市）



- ・牛乳パックから生まれた すばやく乾く さらしやリタオル
- ・牛乳パックから生まれた しっかり吸収 さらもちタオル 両面パイル地
- ・牛乳パックから生まれた 蒸れずに快適 隠れ五本指靴下 ミドル丈 2足セット

牛乳パックから生まれた糸「REPAC®」を使用したタオルと靴下です。REPAC®の紙糸は高い吸水性と消臭性を兼ね備えていて、さらに空気を多く含むため軽いのも特徴です。紙糸ならではの抜群の吸水性を発揮します。

株式会社じゃばらいず北山（北山村）



- ・【北山村じゃばら×平井の里ゆず】ドリンクセット
- ・わかやま贅沢ドリンクセット
- ・希少柑橘「じゃばら」ドリンクセット
- ・村外不出「じゃばら」ドリンクセット

ゆずでもない、かぼすでもない紀州のへんなみかん”じゃばら”（邪払）。じゃばらは日本唯一の飛地、和歌山県北山村のみに自生していた非常に希少な柑橘で糖度と酸度のバランスのとれた、まろやかな風味が特徴。じゃばら果汁とグラニュー糖だけで作られた元祖じゃばらドリンクのギフトセットです。

開発商品

(前ページの続き)

ニットイド株式会社 (海南市)



- ・ 5本指ソックス ラン・エアークッション マーブルメッシュ
- ・ 5本指ソックス ラン・エアークッション バイカラー
- ・ 5本指ソックス ベーシック・エアークッション タイダイ
(※それぞれギフトBOX入り)

knitido+ (ニットイドプラス) の5本指ソックスは、デザイン性と機能性を兼ね備えた、新しいスタイルのソックス。ファッションに馴染むスタイリッシュなデザインと、履いた瞬間にわかる心地よさ。足のアーチを「持ち上げる」「支える」ことで、全身のバランスを整えるエアークッションを足裏に編み込んでいます。ギフトにおすすめな筒状のBOXが登場です。

株式会社空美 (新宮市)



- ・ 結 (ゆい) 熊野の贈り物 コースター&鍋敷きセット

熊野の恵みをそのままに。蓋を開けた瞬間に広がる、檜の香りとぬくもり。和歌山県産の紀州材ヒノキを贅沢に使用した、上品で縁起の良い鍋敷きとコースターのセット。熊野の導きの神「八咫鳥 (やたがらす)」をモチーフに、麻の葉や七宝などの日本伝統の和柄を施しました。選べるメッセージタグ付。

セレクト商品

(8商品4事業者)

株式会社うめひかり (みなべ町)



- ・ 梅干し 2種
- ・ 完熟南高梅の梅酢 2種
- ・ 梅干しとすっぱい梅エキス

完熟南高梅と天日塩、赤紫蘇のみを使用した甘くない無添加の梅干しと、梅を塩漬けした際に出る梅酢、梅酢を煮詰めたすっぱいエキスそれぞれのセットです。梅干しは、ご飯との相性が抜群。梅酢は、唐揚げのお肉の下味など様々な料理にお使いいただけます。梅エキスは、1瓶に約1.6kgの梅がギュッと詰まっており、そのままはもちろん、ヨーグルトと混ぜて食べるのもおすすめ。

セレクト商品

(前ページの続き)

株式会社クライス (和歌山市)



・バターサンド人気の6種類セット

見た目にも美しい和歌山バターサンド専門店101の人気のバターサンドの詰合せ。厚みのある大きなバターサンドが主流の中、バターサンド101では“ひとくち”で食べられるサイズにこだわっています。和歌山県産の厳選素材を使用したフレーバーも魅力的なギフトセットです。

株式会社前福 (湯浅町)



- ・しらすのアヒージョ 3種
- ・しらすのアヒージョ 5種
- ・しらすのアヒージョ&しらすチーズパイ

創業慶応元年。和歌山の地で150年以上「しらす」一筋の<しらす屋 前福>。可愛いパッケージがお出迎えしてくれる、地元和歌山素材にこだわった5つのフレーバーが楽しめる、個性豊かなしらすのアヒージョはバケットやパスタ、またご飯のお供やサラダなど色々な食べ方をお手軽に楽しめます。

米阪パイル織物株式会社 (橋本市)



・マユケット・プレミアム 柿渋染めブランケット

天然素材のやさしさと伝統の知恵が詰まった、特別なブランケット、マユケット・プレミアムは、昔ながらの製法で仕上げた『柿渋』の持つ自然の恵みを活用した綿ブランケットです。化学薬品を一切使用せず、伝統的な製法で得られる自然の力を活かしながら、清潔感や快適さを大切に仕立てました。

●和歌山公式ワーケーションサイトをリニューアルしました！

県では、より多くの方にワーケーションを体験していただくため、これまで運用していた公式ワーケーションサイト「WAKAYAMA WORKATION PROJECT」をリニューアルしました。

今回、モデルコースの提示や検索機能の強化を行うことで、企業単位で来られる方だけでなく個人で来られる方のニーズにもお応えすべく、内容を充実させました。

新たに構築した「わかやま Workation Project」を、是非御活用ください。

リニューアルのポイント

(1) 検索機能強化

利用者のニーズ（Wi-Fiや電源、ウェブ会議可）に合わせてワークプレイスを検索することができます。また、一次産業体験や自然体験等のアクティビティ、ライフスタイルや予算に合わせた宿泊施設も検索することができます。

(2) 「モデルプラン」提示

- 地域住民と交流しながら「地域課題解決」を目指す、企業向けワーケーションのモデルプランを紹介。
- 個人でもワーケーションを楽しんでいただけるよう、「紀北」「紀中」「紀南」のモデルコースを掲載。

For Individuals



● 個人向けのワーケーション

個人向けの様々なワーケーションをご紹介します。

[個人向けを見る >](#)

For Companies



● 企業向けのワーケーション

企業向けの様々なワーケーションをご紹介します。

[企業向けを見る >](#)

(3) 「How to ワーケーション」ページ新設

興味を持たれた方がスムーズに和歌山でワーケーションを実施できるよう、実施手順や相談窓口を紹介するページを作成。

コーディネーターに相談

和歌山県では、コーディネーターがワーケーションプログラムの作成や各施設の手配等の総合窓口の役割を担っています。ワーケーションの目的が決まったら、実際のプログラムをコーディネーターと話し合いながら作成していきます。効果的なワーケーションを行うためには、自社の実施目的やニーズ等をコーディネーターにしっかり伝えることが大切です。



[コーディネーターを見る >](#)

▼県公式ワーケーションサイト
「わかやま Workation Project」
URL : <https://wakayama-workation.jp>



●「企業版ふるさと納税」で和歌山県の取組を応援しませんか？

企業版ふるさと納税とは、企業の皆様が寄附を通じて地方公共団体の地方創生プロジェクトを応援した場合に、税制上の優遇措置が受けられるほか、様々なメリットがある仕組みです。

和歌山県では、この制度を活用し県の地方創生の取組を応援していただける企業の皆様を募集しています。

企業版ふるさと納税とは

- 「企業版ふるさと納税」は、国が認定した地域再生計画に位置付けられる**地方公共団体の「地方創生プロジェクト」**(*)を応援するために企業様が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除する仕組みです。
*和歌山県の「地方創生プロジェクト」(2025年度)は次ページに掲載しています。
- 損金算入による軽減効果(寄附額の約3割)を含め、最大で**寄附額の約9割にあたる法人関係税が軽減**され、実質的な企業様の負担が約1割まで圧縮されます。

【税軽減のイメージ】



- *本制度を活用できるのは、**和歌山県外**に本社がある企業様のみです。
- *1回当たり**10万円以上**の寄附が対象です。
- *寄附を行うことの代償として経済的な利益を受けることは禁止されています。

企業様のメリットについて

- 社会貢献に取り組む企業としての**PR効果**が期待できます！
- 企業様と県との間で、**新たなパートナーシップ構築**の可能性が広がります！
- 県をはじめ、地方創生プロジェクトに関わる多様な主体との新たな関係構築の可能性が広がります！

詳細はこちらから

⇒<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/020200/d00204504.html>

お問い合わせ先：和歌山県 地域振興部 地域政策局 地域振興課 地域支援班
TEL：073-441-2426



2025年度和歌山県の主なプロジェクト

最南端から最先端へ！民間ロケット発射場を核とした地方創生プロジェクト

(概要)

ロケットの打上げ応援イベントの実施や企業と連携したプログラミング教育による高度人材の育成



(事業年度)

2022年度～2025年度

わかやま地域の賑わい総合対策プロジェクト

(概要)

ワーケーションの受け入れ強化や、多様なニーズに応じた移住・定住に取り組む



(事業年度)

2020年度～2025年度

明日へつなく持続可能な農林漁業の実現に向けた好循環創出プロジェクト

(概要)

地域の魚介類、ジビエを地域で消費・利益を還流させる生産と消費の好循環を創出し、農林漁業と地域の持続可能性を高める



(事業年度)

2023年度～2025年度

教育旅行向けほんまもん体験事業者等支援

(概要)

体験型観光事業者の受入体制の強化、安全施策等に資する設備・備品の設置や県外学校等に対する誘客・持続可能な受入環境整備の促進



(事業年度)

2023年度～2025年度

和歌山こどもまんなか社会推進プロジェクト

(概要)

多子世帯向け保育料等の支援やこども食堂への支援等を行い、子育てしやすい環境づくりやこどもの居場所づくりなど、こどもにやさしい社会づくりに取り組む



(事業年度)

2023年度～2025年度

「空飛ぶクルマ」の運航実現に向けた取組

(概要)

「空飛ぶクルマ」の運航実現に向け、離着陸場の適地調査や県内の社会受容性向上のために、県民や事業者に向けた情報発信、実証実験に取り組む



(事業年度)

2023年度～2025年度 (*)

大阪・関西万博教育旅行参加支援

(概要)

和歌山県内の小中学生が、学校行事の一環として万博に訪れる機会を持てるよう、万博入場料及び地域ごとに差違のあるバス料金を同額の負担とすべく支援を行う



<万博会場イメージ図>

(事業年度)

2024年度～2025年度

(提供：公益社団法人2025年日本国際博覧会協会)

多様な人材の活躍・共生促進

(概要)

外国人材など様々なバックグラウンドを有する優秀な人材がやりがいと魅力を感じ、安心して働くことができる環境を創出することで、県内の就職と地域への定着を促進し、労働力不足の解消を図る



(事業年度)

2024年度～2025年度

県アンテナショップ「わかやま紀州館」を活用した首都圏への県産品の魅力発信

(概要)

首都圏における県産品の販路開拓や魅力発信の強化に取り組む



(事業年度)

2024年度～2025年度

eスポーツわかやま推進プロジェクト

(概要)

本県のeスポーツ人口の拡大を図るとともに、イベント等を通じた交流の場を提供することで、若者を中心とした地域文化の形成、地域活性化及びデジタル社会を担う人づくりを実現する



(事業年度)

2024年度～2025年度

(*)出典：経済産業省ウェブサイト(https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/mono/robot/181220uamroadmap.html)

●ふるさと和歌山応援寄附【わかやま未来応援型】の御案内

ふるさと納税制度は、「生まれ育ったふるさとに貢献できる制度」、「自分の意思で応援したい自治体を選ぶことができる制度」として創設されました。

和歌山県では、ふるさと納税制度の原点に立ち返り、「和歌山を応援したい」「この取組を支援したい」というお気持ちから、返礼品を設けずに御寄附を頂く新たな寄附メニューとして、ふるさと和歌山応援寄附【わかやま未来応援型】を設け本年4月より募集を開始しました。

従来のふるさと和歌山応援寄附は【県産品応援型】（返礼品有り）、【教育環境充実型】（返礼品無し）として引き続き募集しています。

和歌山県外にお住まいで【県産品応援型】（返礼品有り）に13,000円以上の御寄附を頂いた方には、和歌山県優良県産品として県が認定した商品等のうち、事業者の協力を得て選定した返礼品をお選びいただけます。和歌山県が誇る優良産品を是非御堪能ください。

ふるさと和歌山応援寄附についての詳細は、和歌山県のホームページ上の「ふるさと和歌山応援サイト」に掲載しています。

これからも、ふるさと和歌山応援寄附に御協力いただきますようお願い申し上げます。

わかやま未来応援型



ふるさと和歌山応援サイト

検索

各ポータルサイトの2次元コードはこちら



ふるさと和歌山応援サイトの2次元コードはこちら



★お問合せ・申込窓口★

〒640-8585

和歌山市小松原通一丁目1番地

総務部総務管理局税務課

担当 野田、大亦、西浦

電話 073-441-2186（直通）

FAX 073-423-1192

E-mail: furusato-ouen@pref.wakayama.lg.jp

★お問合せ窓口★

〒102-0093

東京都千代田区平河町2-6-3

都道府県会館12階

和歌山県東京事務所

担当 松場

電話 03-5212-9057

FAX 03-5212-9059

●ふるさと和歌山応援寄附を活用して行う県の取組**①わかやま未来応援型（返礼品無し）**

- 地域における防災力の向上
- 和歌山県スポーツキャンプ誘致推進
- 大学生等による和歌山県内での地域貢献活動の推進
- 地域づくり団体等による関係人口創出拡大事業の推進
- eスポーツの推進による新たな若者文化の形成と地域の活性化
- デジタルクリエイティブ拠点の創出
- こどもの居場所づくり
- チャレンジドの社会参加促進
- 医療と福祉のDX推進
- 和歌山を宇宙のまちにしよう！
- 県アンテナショップ「わかやま紀州館」を活用した県産品の魅力発信
- 希少な和歌山県産ブランド和牛の認知度向上
- 和歌山県立近代美術館の活動を応援し、豊かな文化を創る
- 南葵音楽文庫10周年記念事業
- 和歌山ミュージックアカデミー U18

②県産品応援型

- 生涯スポーツと文化の振興
- がん対策の充実
- 犬猫の殺処分ゼロを目指す活動への支援
- 世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の保全や活用
- 南紀熊野ジオパークの推進
- 地元企業への就職を促進する奨学金返還支援
- 学校図書館や県立図書館の蔵書の充実
- わかやまの美しい海づくり
- わかやまの文化財の保護
- 大切なふるさとの森を守り育てる
- わかやまのナショナルトラスト
- わかやまの農林水産業の振興
- 子育て支援の充実

③教育環境充実型（返礼品無し）

- こどもたちの教育環境の充実

皆様から頂いた寄附金の成果につきましては、「ふるさと和歌山応援サイト」などで報告させていただきます。

* 最新の情報は、主催者等へお問い合わせください。



イベント情報（5月～7月）

開催日・時期	行事名	場所	問い合わせ先
5月3日	イノブータン王国建国 40周年祭	すさみ海水浴場 (すさみ町)	イノブタダービー 実行委員会 0739-55-2293
5月4日 ～5日	紀州九度山真田まつり	道の駅「柿の郷くど やま」芝生広場 (九度山町)	真田祭実行委員会 0736-54-2019
5月11日	和歌祭	紀州東照宮 (和歌山市町)	和歌山市観光課 073-435-1234
5月17日	加太春日大社 えび祭り	加太春日大社 (和歌山市)	加太春日大社 073-459-0368
6月14日	紫陽花祭	熊野那智大社 (那智勝浦町)	熊野那智大社 0735-55-0321
6月16日	恋し野の里 あじさい祭り	恋し野の里あじさい園 (橋本市)	橋本市恋野地区公民館 0736-33-2458
7月6日	みさと天文台 30周年イ ベント	みさと天文台 (紀美野町)	紀美野町みさと天文台 073-498-0305
7月14日	那智の扇祭り	熊野那智大社 (那智勝浦町)	熊野那智大社 0735-55-0321
7月24日 ～25日	天神祭	和歌浦天満宮 (和歌山市)	和歌浦天満宮 073-444-4769
7月26日 ～27日	粉河祭	粉河とんまか通り 粉河産土神社 (紀の川市)	粉河祭保存会事務局 0736-77-2511

自然・風物情報（5月～7月）

時期	自然・風物名	場所	問い合わせ先
～5月上旬	養翠園のカキツバタ 見頃	養翠園 (和歌山市)	養翠園 073-444-1430
5月上旬 ～中旬	ぶどう山椒(生山椒) 出荷最盛期	紀美野町	海草振興局 農業水産振興課 073-441-3382
5月下旬	ホタル鑑賞の夕べ	日高川町玄子地区	日高川町商工会 0738-23-3434
5月下旬 ～6月下旬	花しょうぶ開花	とびやま花しょうぶ園 (御坊市)	御坊市観光協会 0738-23-5531
5月～8月	新しょうが出荷最盛期	和歌山市 (河西、布引、小豆島)	海草振興局 農業水産振興課 073-441-3382
6月中旬	玉川峡のホタル見頃	九度山町丹生川地内	九度山町観光協会 0736-54-2019
6月中旬 ～下旬	びわ出荷最盛期	海南市下津町	海草振興局 農業水産振興課 073-441-3382
6月	棚田ウォーク	あらぎ島周辺 (有田川町)	清水行政局産業振興室 0737-22-7105
7月中旬 ～8月中旬	ぶどう山椒(干山椒) 出荷最盛期	紀美野町	海草振興局 農業水産振興課 073-441-3382

★「和歌山だより」Web版を和歌山県ホームページにアップしています。Web版ではカラーの紙面を楽しんでいただけますので、是非御覧ください。

和歌山だよりに対する御意見・御感想をお聞かせください。また、皆様がお持ちの和歌山に関する情報を御提供ください。今後、皆様のお声を紙面づくりに活かしていきたいと考えています。（下記のFAX（様式自由）、E-Mail等でお願ひします。）

■FAX 073-422-4032

■E-mail e0001003@pref.wakayama.lg.jp



県ホームページ
QRコード



ふるさと和歌山
応援サイトQRコード

*個人情報につきましては、「和歌山だより」
の発行以外の目的には、使用いたしません。



2025年（令和7年） NO.186

和歌山県 秘書課

〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通1-1

TEL 073-441-2026